

海外派遣留学プログラム月間報告書

(報告期間：2018/08/11 ～2018/09/30)

1. 勉学の状況

授業自体は8月27日からだったのですが、私はそれよりも2週間ほど早くシンシナティに到着しました。

私は千葉大学では工学部共生応用化学科というところに所属しており、現在2年生です。シンシナティ大学でも同様に化学科に所属しております。シンシナティ大学で取っている授業は、化学が4つ、英語が1つで合計17単位分取っております。学部生の取れる最大の単位数が18単位のため、現地の学生と比べても少し多いほうです。(最低数は12単位)



(大学内)

化学の授業のレベルとしましては、1年生向けの基礎の授業を2つ、2, 3年生向けの少し専門的な授業を1つ、大学院生も取るような、より専門的な授業を1つ取っております。基礎の授業では英語で話される分難しいですが内容自体は簡単なので、テストでは100点を取ることができました。しかしながら、より専門的な授業の方は初めて学ぶことばかりなので、初めて出会う単語だらけで、毎日調べてはメモする、ということを繰り返しています。化学の一番専門的な授業では、今月、一人で15-20分間のプレゼンをしなければなりません。ちょっとナーバスです。

授業は総じて楽しいです。化学という分野自体が好きなので、英語で展開されていたとしても、学ぶことが楽しいです。後期はもっと専門的な授業がとれるよう、語学力向上を頑張ります。

2. 生活の状況

私は大学の寮に住んでおり、さらに、大学の Meal plan(大学内のフードコート等のご飯が食べ放題のプラン)に入っているため、西千葉で一人暮らししていたころよりもQOLが上がった気がします。体重は1kg増えました。大学の寮は洗濯機が使い放題であったり近くにスーパーがあったりと、やはり便利です。



シンシナティ大学には生徒は無料で使えるジムがあります。最近テストやプレゼンが多くあまり行けていないのですが、ジムの内容は大変充実しており、とても良いです。来週からまた頑張っって通いたいと思っております。



(フードコートの食事)

生活リズムとしましては、平日で何も予定がない日は、22時くらいまで図書館で勉強し、寮の部屋に帰って寝支度を済ませたあと、すぐに眠る、という感じです。土日は平日勉強した分あまり勉強はせず、大学のアクティビティに参加したり、友達にモールに連れて行ってもらったり、深夜にボーリングに行ったりなど、かなり遊んでいます。その分平日がきついです。土日に急に遊びに誘われても良いように、平日はかなりまじめに課題をこなしている、という感じです。

今のところホームシックもなく毎日楽しいです。来月はもっと未来の留学を考えている方々が読んで少しでも参考になるような報告書を目指します。



(大学内のスタジアム)



(大学寮)

海外派遣留学プログラム月間報告書

(報告期間：2018/10/1 ～2018/10/31)

1. 勉学の状況（化学科2年生）

授業が始まってからすでに2か月が経ちました。先月の報告書で書いた15分間のプレゼンが終わりました。テーマは再生可能エネルギーの中のバイオマスエネルギーだったのですが、無事終わることができました。グループメンバーに褒められたので嬉しかったです。11月下旬に今度はオーシャンエネルギーについてのプレゼンが待ってます。今期で大分エネルギーについて詳しくなれそうです（笑）

理系の学生で留学を考えている方に言いたいのですが、理系の留学は歴史とか文化とか経済の専攻で留学するより、授業はついていきやすいと思います。試験で必要とされる英作文のレベルも「電気陰性度が電子を非局在化するから。」がマックスです。（今のところは、、、）授業に出てくる単語も「ベンゼン」が「ベンズィーーン」となったり、「アセチレン」が「アセ-タリーン」という感じでちょっと格好良くなるだけです（笑）最近辞書を引く回数も減りました。今まで受けた試験は5つほどあるのですが、あまり気にしてはいないのですが、すべて95%以上とれていた気がします。しかし最近より専門的な内容になってきているので学期の後半はこのように上手くいかないとは思いますが頑張ります。

理系の学生の留学は楽と先に述べましたが、その分自ら行動しないとなかなかスピーキング、ライティングの能力が伸びません。私はこれが最近の悩みです。あと半年ほどあるので気楽に頑張ろうと思います。

留学を考えている人がこれを見てくれるのだとしたら、これだけは言いたいのですが、留学先で取る授業は絶対に妥協しない方がいいです。私はアメリカについて最初の1、2週間はずっととりたい授業の交渉をしていました。結果として事務を3つほどたらいまわしにされ、最終的に権限を持っていらっしゃる教授の方のメールアドレスを頂き、さらにお願いして授業が取れました。（千葉大学での英文成績証明書を最新の分まで見せました）

そのかいあって、今すべての授業が楽しいです。

2. 生活の状況

生活は先月とあまり変わらないです。平日は勉強して土日は遊んで、という感じです。気候は大きく変わりました。10月の上旬はまだ暖かったのですがある日を境に急に寒くなり、10月の最終週は最低気温が5度だったりします。

(タピオカ、とても美味しい→)

最近なぜか「タピオカ飲まない?」とよく誘われます。私はタピオカが本当に大好きなので毎回飛んでいきます。右の写真はストロベリー抹茶ミルクティータピオカです。舌鼓を打ってしまうほどでした。



(←ピザ、とても美味しい)



私が住んでいる寮の近くにあるピザ屋さんのピザです。友達に教えてもらい一緒に行きました。美味しくって幸せでした。

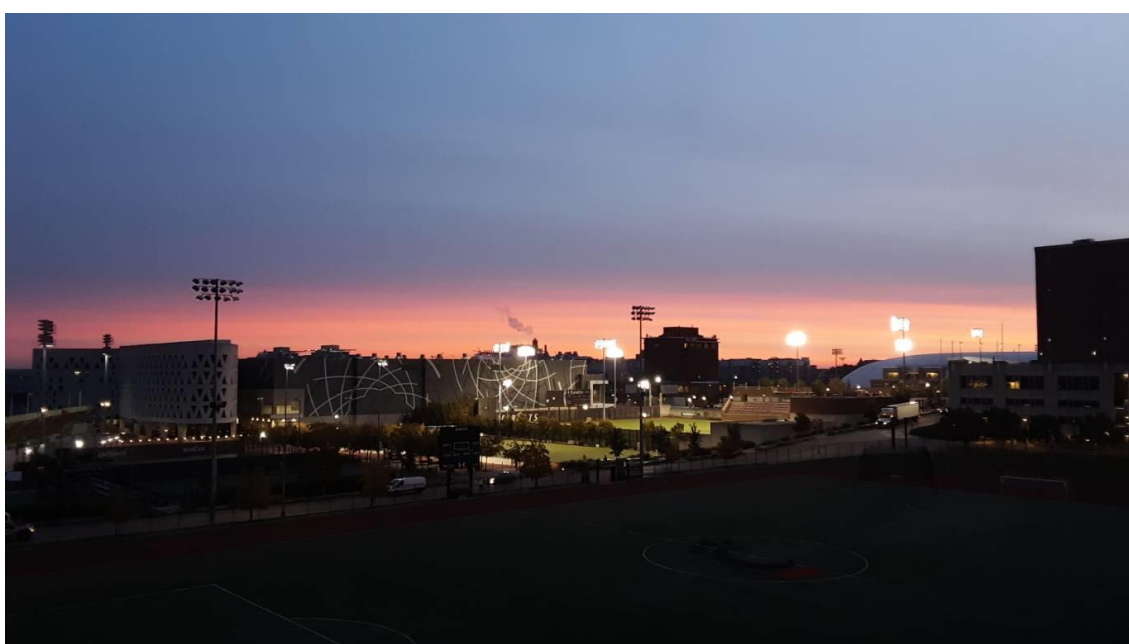
(カツカレー、美味しい→)

ダウンタウンに最近できた日本食屋さんに行ったときに食べました。とても美味しかったです。福神漬けまで付いてきました。最高でした。しかしチップを合わせると\$16くらい払った記憶があります。。。高い。



下の写真は朝授業に行く際ちょうど日の出と時間が重なったので何となく撮りました。私の住んでいる寮はUPAとい場所なのですが、綺麗でオススメです。下の写真のように朝日が綺麗で部屋に良く差し込みすっきり起きられます。

留学を考える人に少しでも参考になったら幸いです。



海外派遣留学プログラム月間報告書

(報告期間：2018/11/1 ～2018/11/30)

1. 勉学の状況（化学科留学：共生応用化学コース2年）

先月の月間報告書で理系の留学は“言語による壁が少なく、ある意味で楽”というような趣旨のことを述べてしまったのですが、私が取っている化学の授業のうち一つの授業では宿題や期末試験で多少アカデミックな英作文を求められていることをすっかり失念しておりましたのでここで訂正させていただきます。

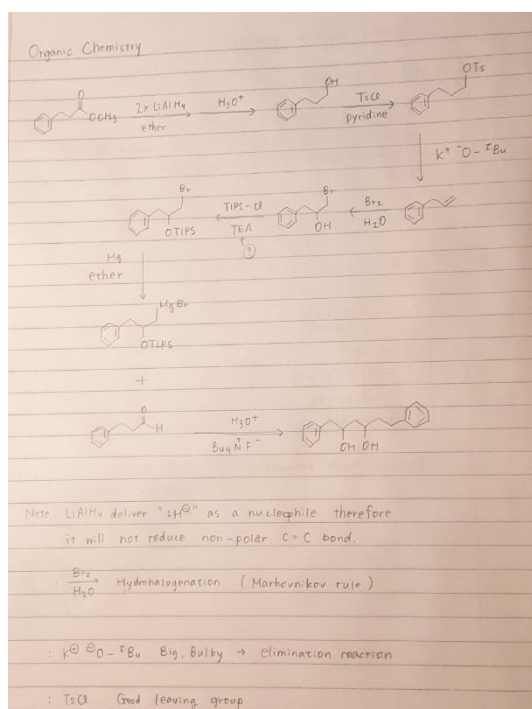
しかしやはり数学や物理（単元によっては化学も）はその科目の共通言語（数式や化学式など）で理解することが本質だと思っているので、英語ができないからと言って、テストでひどい点数を取ることは少ないと思います。

しかしその反面、概念が理解できない場合、日本の大学と同様、理系の科目の成績の付け方はレポートではなく、ほとんどがテスト一発です。また、一度習った考え方を発展させていく学習形式がほとんどなので、一度ついていけなくなると、本当にその先が雪崩のようにがわからなくなってしまうので注意が必要です。

私は今期末試験の真ただ中でございます。単位を落とさないように、頑張っ勉強をしていきたいと思ひます。

CHEM2040 の化学のノートの写真を貼っておきます。千葉大学での授業ノートとあまり変わらないです。

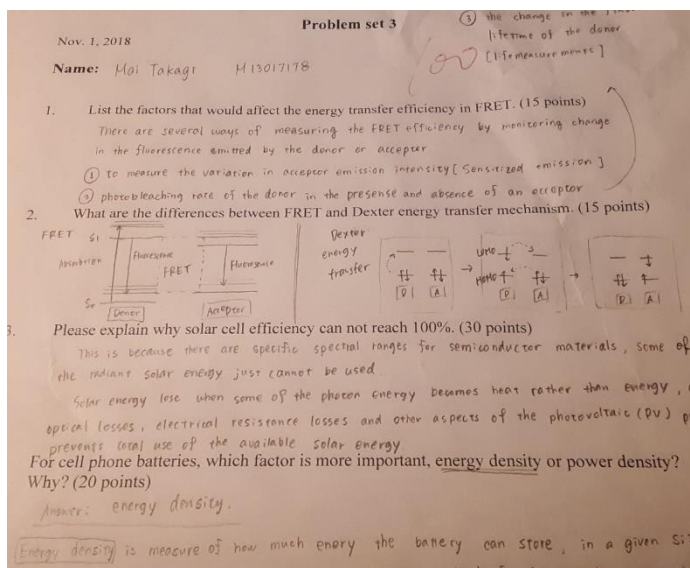
(有機化学のノート→)



右のものはCHEM8069の授業の宿題です。コース番号を見てもわかるように大学院生に向けた授業なので内容がかなり専門的です。

写真が暗くて申し訳ないです...

(化学エネルギーの授業→)



2. 生活の状況

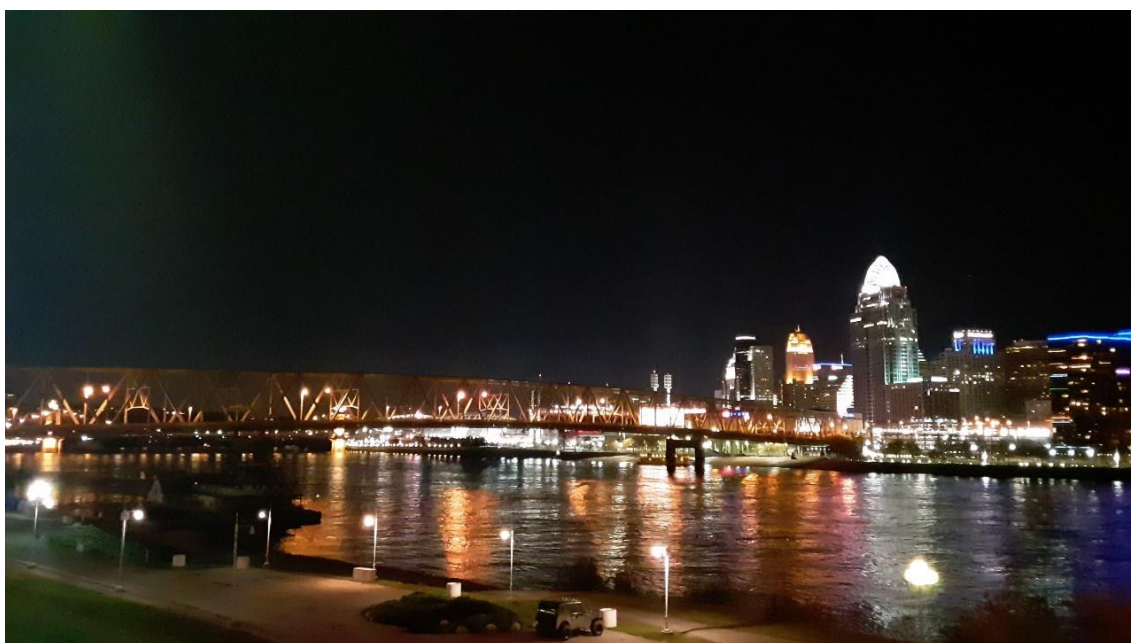
サンクスギビングデーの次の日の金曜日はアメリカではブラックフライデーと呼ばれ、ほとんどのお店が大幅な値下げをします。

私は友人とシンシナティの近くにあるケンウッドモールというところへ行き、買い物を楽しみました。



また、サンクスギビングデーはシンシナティ大学のイベントの一つに参加し、地元の方のご家庭にお邪魔し、ターキーやニンジンのコンポートやりんごパイなどたくさんのものを頂き、ご家族様と一緒にアメリカのボードゲームなどもやりました。とても楽しかったです。

一番下の写真は現地の友人に隣の州の NEW PORT というところに連れて行ってもらった際の写真です。夜景が大変綺麗でした。



派遣留学プログラム 月間報告書
(報告期間 12/1~12/31)

1. 生活の状況

シンシナティの12月は大変寒いです。

シンシナティ大学に留学する予定のある方は、温かいインナーをたくさん持っていくことを強くお勧めします。

学期の流れとしましては、12月の初週は3rd Examの期間で、12月の第二週はFinal Examの期間という感じで、テストやプレゼン続きでした。図書館にこもった生活をしていた気がします。

しかし、みんなのテストが終わり次第、飲み会をしたり、お疲れ様パーティーをしたり、大変楽しく月でもありました。

大晦日は現地の子たちと花火とスマブラをしました。

日本ではスマブラを持っていないので、あまりうまくはないと思うのですが(友達の家でやる程度)、アメリカの子たちと比べると上手であったらしく、とても褒められたのでなんだか嬉しかったです。

2. 勉強の状況

私は秋学期には17単位とっていたのですが、自分にとってはちょうどよかった気がいたします。毎週なにかしらのプレゼンやテストが2つ程度あり、たるむ期間もなく、過ごせました。同じ日にプレゼンが重なった時は前日泣きそうになっていましたが、今となれば良い思い出です。

留学に来て思うのが、大変な時期があっても、それが過ぎてしまえば、辛さは忘れて達成感しか残らないので、自分がちょっと辛くなっちゃうかな、程度の負荷をかけるのは大変良いと思いました。

成績(5授業)は
A,A,A,A-,Bでした。

オンラインの宿題の存在を知らず(ちゃんとシラバスには書いてあった)、まったく宿題を出さなかったため、大好きな有機化学でBを取ってしまったことが悲しいです。しかし自業自得なので、春学期からはそのようなところもぬかりなくやっっていこうと決意できました。

留学も折り返し地点です。後半も頑張ります！

派遣留学プログラム 月間報告書
(報告期間 1/1~1/31)

1. 勉強の状況

1月14日から新学期が始まりました。春学期は18単位と生徒の取れる最大単位分の授業を取っております。これを書いている今、だいたい2週半終わったのですが、とても一週間が濃密です。

秋学期は日本ですでに習った範囲のことを習うこともあったのですが、今回は **Biology** の授業を取ったため、ほとんどが私にとって新しく新鮮で、予習復習が大変です。

Biology の授業形式は千葉大学のそれとは全く異なり、生徒は各々が予習をしっかりとし、宿題をオンラインで提出した上で、授業では4人の小グループに分かれて問題を解く事や、ディスカッションをするなどしております。最初は憂鬱になりながら週三回の授業に行っていたのですが、メンバーは固定なのでだんだんと慣れてきて、今では楽しいです。他のメンバーが予習をしっかりとしてくるタイプの子たちではないので、私が英語で教えることもあり、なんだか嬉しいです。秋学期では考えられないことだったので、英語での授業が身になっているなど感じられました。

また、今学期は実験も取りました。英語で実験レポートは今まで書いたことがなかったので、てんやわんやしております。また実験は常にグループで行われるのでメンバーに迷惑をかけないように奮闘しております。

実験の流れ自体は、日本と同じような感じですが。文献を参照しながら予習をし、実験をし、一週間後にレポートを提出する流れです。

2. 生活の状況

1月前半はまだ冬休み期間であったため、千葉大の教授の紹介で、いま MIT でポストドクをなさっている共生の先輩に会いにボストンへ行きました。その先輩と同じ研究室出身の同僚の方も交え、合計8時間ほどお話をさせていただきました。

MIT で文字通り最先端の研究をなさっている方々の“研究観”や“人生観”を聞かせていただき、本当に充実した時間でした。このような素敵な機会を得られたことは留学に来たならではであると思うので本当に良かったです。

1月は一度寒すぎが原因で休校になりました。-20度くらいだったと思います。私は寒い地域に住んだことがないので、寒いを通り越して毎日痛いなぁと思いながら歩いております。

～終～



MIT、ハーバード大学の近くの通りです。ボストンは学生が多くまた、おしゃれな街でした。



大学内の通学路です。寒いです。



シンシナティ大学のフードコートでは毎週金曜日“SUSHI”が食べられます。

のり巻きというよりはカリフォルニアロールですね。

お昼時は少し列ができるほど人気です。美味しいです。

派遣留学プログラム 月間報告書
(報告期間 2/1~2/28)

1. 勉強の状況

春学期が始まって1.5か月が経過いたしました。最初の2週間は毎日がハードすぎて、今日倒れるかも...とよく思っていたものですが、もう慣れてだいぶ楽になりました。

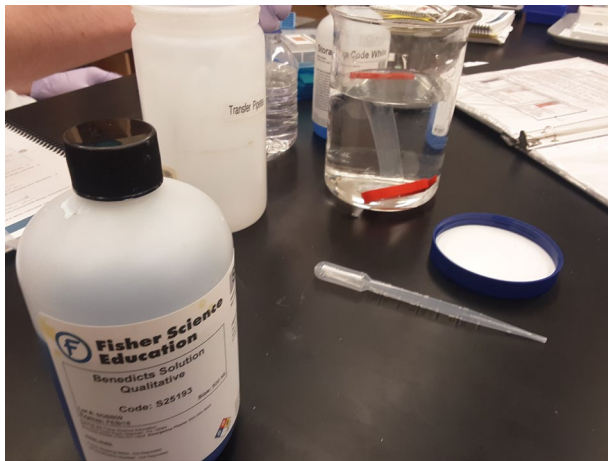
2月の第2週目ほどに中間試験が3つ(Biology, General Chemistry, Organic Chemistry)ありました。交換留学生はある程度授業を好きに取れるので、いま学びたいことの授業を取りました。そのため、テストの範囲が膨大で勉強は大変ですが、全く苦ではないのが救いです。授業で学んだことが、自分のなかでしっかりと知識となって蓄えられていく過程がとても楽しいです。この調子でもっと頑張りたいです。

2. 生活の状況

1月に比べて遊びに行く機会がかなり増えました。ベトナム人の仲の良い子がいるので、一緒にベトナムの正月(暦が違うので2月が元日)パーティーに参加したり、現地の友達とボクシングをしたり、車でモールへ連れて行ってもらったり、飲み会をしたりと毎日楽しんでおります。その分平日頑張らないと予習復習が追いつきません。学生の本分は勉強なので、前日夜中2時までパーティーをした次の日に、早起きして朝8時からせつせと図書館に行き勉強をしました、頑張りました(笑)

いまの心境としては、日本に帰って温泉につかりたい気持ちもありますが、あと2か月程したらシンシナティを離れなくてはならないと考えると寂しさのほうが大きいです。シンシナティ大学は本当に良いところだなあと最近よく感じます。教授もクラスメートも友達も優しいです。毎日全力で生きているなと感じる今日この頃ですが、このように期限付きの留学だからこそ、9か月間たるむことなく全力で臨むことができるのだと思います。

～終～



Biology Lab の様子です。

一学期を通して固定の4人でやるので

だんだんコミュニケーションがとりやすくなってきました! 試薬をたくさん使うのに白衣を着用しません。ワイルドです...



ベトナムの子のお勧めのお店でフォーを食べました。本当に美味しかったです! これで\$6くらいだったと思います。最高です。



最近のおやつです。

大学内のフードコートには美味しいデザートもあるので嬉しいです。

派遣留学プログラム 月間報告書

(報告期間 3/1 ~ 3/31)

1. 勉強

シンシナティ大学での生活にもだいぶ慣れ、生活の仕方が上手になった気がします。最近の平日の流れは毎日朝 8 時から授業が始まり、空きコマをはさみつつ、午後 3 時ごろに授業が終わり、そのあとは図書館にこもり夜 9 時~10 時まで勉強をし、一日の終わりにジムへ行き 1 時間ほど運動をして帰る、という毎日を過ごしております。

私は月曜日から金曜日まであえて朝 8 時から授業を入れたのですが、この選択は良かったように感じます。

毎日朝から活動ができるので一日いちにちを無駄にすることなく過ごしております。

授業に関しては、有機化学などの完全講義型の授業は気がとても楽で、テスト前のみ緊張する程度ですが、実験や生物（ディスカッション型授業）は今でも少し気が重いです。と言っても生物の授業は週三回もあるのでそんなことを言っていられません。グループの子たちに迷惑かけないように毎回しっかり予習をしていくので、逆にテストが楽に感じられます。

2. 生活

3 月は 1 週間の春休みがありました。

春休みの最初の 4 日間は、シンシナティ大学の友達がひとり今アトランタでインターンシップをしていて、

春休みに呼んでもらえたので、その友達の家泊めてもらいアトランタ観光をしました！英語が話せると友達の輪が広がり、こんなに素敵な機会をも得ることができるのだと、改めて実感しました。

春休みの後半 3 日間は別のシンシナティ大学の友人たちと車でシカゴまで行きました。

旅行中はみんなで借りた Airbnb に泊まり、シカゴピザを食べるなど

本当に楽しくて、シンシナティ大学でできた友達とあと 1 か月もするとお別れだと思うと、帰りの車で、みんなと談笑しながらも心の中では少し悲しくなっていました。

しかしながら同時に千葉大学の友達や高校時代の友達に会いたい気持ちもすごくあるので、日本に帰るのが楽しみでかつ寂しくもあります。とても複雑な心境です。

残り 1 か月は自分の留学を見つめ直し、留学に来る前に自分が思い描いていた理想の自分の姿に近づけるよう、できるだけ悔いのないように過ごしたいと思います！



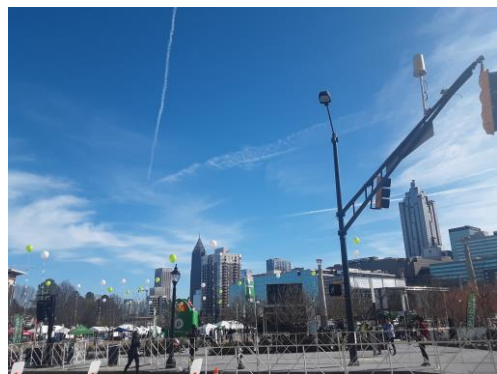
そろそろアメリカ太りを解消すべく
最低でも週5では通っております。。



友達に連れて行ってもらった
アイスクリーム屋さんがほんとうに
美味しかったです！
人生で食べたアイスクリームの中で
一番でした！
バナナ味です！



シカゴです！



アトランタです！

